

公民 活動例 D 「国の政治の仕組み」

(1) 学習単元と具体的な学習内容

学習単元：内容(3)イ

○国民の政治参加

- ・地方自治学習を受け、議会制民主主義の意義について、国の政治の仕組みを踏まえ、とらえさせることが必要である。

具体的な学習内容

○政党の役割と議会制民主主義の意義

○国の政治の仕組み ○多数決の原理とその運用

(2) 目標

① 社会科としての目標

- ・地方自治学習を受け、議会制民主主義の意義について、国の政治の仕組みを踏まえ、とらえさせる。
- ・多数決の原理とその運用を踏まえ、国の政治の仕組みや議会制民主主義の意義をとらえさせる。

② 身に付けさせたいスキル：

- ・「ひろげる」（収集した情報をもう一度再構成し、ひろげる）スキル。

③ 身に付けさせたい日本語のスキル

- ・文字言語を頭の中で整理し、もう一度組み直すスキル。

(3) 対象の生徒のイメージ

経験 知識	母国における政治のあり方を少しとらえている。日本国憲法の3大原理など小学校の社会科学習の成果をもっている。もしくは、この政治学習の前の人権学習の際、日本国憲法の3大原理についてとらえている。また、生徒会など議決機関の組織的な動きについて多少であるが知っている。
日本語の力	日常会話には問題が無く、日常会話レベルの語彙や表現ではあるが、考えや意見を話すことができる。社会科の教科書の内容についても、やり取りしながらであれば大体のことが理解できる。文法などを意識しながら、文章を書くことができる。

(4) 学習の流れと参加支援の例 (全体の時間数 8時間程度)

時	在籍学級における学習活動例	学習への参加を促すための支援の例
つ か む	<p>①国会の地位としくみについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会制民主主義の本質を理解する。 ・国民の代表機関、「国権の最高機関」、「国の唯一の立法機関」としての国会の地位を考える。 ・衆議院と参議院の二院制をとっていることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○最近の国政の動きのニュース報道のVTRを視聴させ、新聞の社説やテレビ番組などの資料を活用し、国会の仕事に興味・関心を持たせる。【理解】 ○「国権の最高機関（主権者である国民により選出された国会議員に最高の権限があること）」や「唯一の立法機関（国の機関の中で国会のみが法律の制定機関であること）」に注目させる。【理解】 ○重要語彙の語句の説明を行う。【理解】
ま と	<p>②「衆議院の優越」の理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衆議院と参議院の選挙制度のちがいをまとめる。 ・国会の会議と議決を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○重要語彙、例えば「国会」を母語で表現させ、日本語で言い換えさせたりして理解させる。【理解】
	<p>③国会の主なはたらきを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律の制定の過程や予算の審議を調べる。 ・内閣総理大臣の指名とその後の動き、その他の国会の仕事を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○内閣制度を取っている国と大統領制度を取っている国があるのでその違いに着目させ、国会のはたらきを、「三つの地位」と関連づけながらとらえさせる。【理解】
	<p>④行政を行う内閣について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣の組織と権限について 	<ul style="list-style-type: none"> ○内閣府のHPを参考に内閣制度への理解を深めさせ、新聞記事やテレビ番組などの資料を活用し、内

め る	<p>まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内閣総理大臣 ・ 国務大臣 ・ 議院内閣制のしくみを知る。 ・ 内閣不信任決議が行われた場合の流れをまとめる。 	<p>閣の仕事に興味・関心を持たせる。</p> <p>【理解】</p> <p>○ 行政は、人々の生活のすみずみに様々な影響を与えていることに気付かせる。 【理解】</p>
	<p>⑤ 現代の政治の実態をとらえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政党政治の現状を調べる。 ・ 行政の肥大化の問題を探る。 ・ 行政改革の進展をまとめる。 ・ 規制緩和や行政組織の簡素化の進展の現状をとらえる。 	<p>○ 最近の政治の動きを母国の政治の動きと関連させてとらえさせる。</p> <p>【理解】</p>
つ か む	<p>⑥ 社会生活と法の関係について考え、司法権を行う裁判所についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最高裁判所と下級裁判所の関係を知る。 ・ 裁判所を傍聴しよう。 ・ 三審制意義を理解する。 ・ 司法権の独立の原則をまとめる。 ・ 裁判の種類を調べる。 	<p>○ 裁判員制度のVTRなどを視聴させ、裁判員制度の導入が近いことをとらえさせ、司法制度により、社会の秩序や人々の権利が守られていることに気付かせる。【理解】</p> <p>○ 裁判の傍聴等の体験的な学習の導入も積極的に取り入れる。【理解】</p>
ま と め る	<p>⑦ 民事裁判の流れ、刑事裁判の流れを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 裁判をめぐる様々な問題を考える。 ・ 裁判の長期化の問題 ・ 裁判費用の負担の問題など 	<p>○ 裁判における人権保障の重要性についてふれ、権利の侵害があった場合、公正な裁判を受ける権利があることをとらえさせる。【理解】</p> <p>○ 裁判所の細かな組織などには深入りしない。【理解】</p>
ひ	<p>⑧ 三権の抑制と均衡について考える。</p>	<p>○ レポート作成上の留意点を具体的に指示する（「住民の意見を政治</p>

ろ げ る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三権分立の必要性を考える。 ・ 最高裁判所裁判官の国民審査にみられる国民主権の事実を知る。 ・ 違憲立法審査権の実態を知る。 ・ 「憲法の番人」としての最高裁の役割を確認する。 	に反映するためにはどうしたらよいか」、「自分たちの住んでいる地域や市町村を今後発展させるためにはどうしたらよいか」具体的に記述するように)。【理解】 ○ レポート作成の要点のみを書き出し、提出するように指示する。 【表現】
-------------	---	--

※網掛け：(5) 指導案で示す授業

(5) 指導案

① 本時の目標

議会制民主主義の意義を知り、国会の地位、二院制の意義を考え、理解する。

② 本時の展開

学習の流れ上の「つかむ」(第1時)の指導案の例である。

学 習 活 動	・ 指導上の留意点、 ★教材	○日本語支援(タイプ)
導 入	① 議会制民主主義を知る。 ○ 小学校6年時の憲法学習において、国民主権などの憲法の三大原理については理解していることがこの学習の前提である。そうでない生徒には憲法の三大原理をまずとらえさせる必要がある。 ○ 議会制民主主義とは何か考えさせる。(国の政治のあり	○ 日本国憲法の3大原理を理解していない生徒には、3大原理のカード①を活用してとらえさせる。 【理解】 ○ 教科書や資料集の写真を見たり②、国会中継のビデオを視聴させ、イメージをつくらせる。【理解】 ○ 授業内容カード④で学習内容を理解する。【理解】 ○ 生徒にとって身近な教科書の無償配布(義務教育諸学校の教科用図書の無

		<p>方は誰が決めるの？)(国の政治のあり方をみんなで決めるけど、具体的には誰がどのように決めるの？)</p> <p>★日本国憲法3大原理のカード①</p> <p>★教科書や資料集の写真②、国会中継のビデオ</p> <p>★ワークシート③</p> <p>★授業内容カード④</p>	<p>償に関する法律)、給食への補助(学校給食法)などが法律に基づき、予算化され実施されていることや赤信号の時の対応(道路交通法)などを事例として取り上げ、具体的なイメージがしやすいように配慮する。【理解】</p> <p>○もう一度、日本国憲法の3大原理を3大原理のカード①を活用して、確認する。【記憶】</p>
	<p>○国の政治は、法律に基づいて行われていることをとらえさせるため、「赤信号の時はどうするの？」と問い、回答として「止まれです。」などの問いかけや、教科書は1冊だいたい700円前後なので、9教科×3学年の生徒分×約700円=を計算させるなどの作業も取り入れる。</p>		
<p>展 開</p>	<p>② 国会の地位を理解する。</p> <p>③ 二院制の意義を考える。</p>	<p>○国民の代表機関、国権の最高機関、国の唯一の立法機関という3つの国会の地位をまとめさせる。</p> <p>(国民の代表だから国の政治のあり方を決めることができるの？)(国民の代表だから、最高機関なの？)(立法機関が2つあるとどうなるの?)</p> <p>★重要語彙⑤</p> <p>★ワークシート③</p>	<p>○議会制民主主義を理解させるため、生徒会本部役員と生徒会専門委員会の活動を想起させる。</p> <p>【理解】</p> <p>○重要語彙⑤の語句の説明を行う。【理解(言い換え・視角化・例示など)】</p> <p>○「国会」を母語で表現させ、日本語で言い換えさせる。【表現】</p> <p>○あらかじめ、学習内容をまとめるためのワークシート③を記入させることで学習内容をまとめさせておく。【記憶】</p>

		<p>○衆議院と参議院の二院制を取っている理由を考えさせる。(衆議院か参議院のどちらか片方だったらどうなるの?)</p> <p>○あらかじめ母国の国会の様子(二院制か一院制か)を保護者に聞き取らせておく。(あなたの母国はどうでしょう?)</p> <p>○J S L対象生徒の母国の現状と比較し、違いを明確にする。</p>	<p>○衆議院と参議院の議員数任期、被選挙権などの違いに着目させ、二院制の意義や衆議院の優越の理由を考えさせる。</p> <p>【理解】</p> <p>○国会の会議と生徒総会との相違(定足数、議決方法など)に着目させる。</p> <p>【理解】</p> <p>○小学校の段階で来日した生徒は、母国の政治制度をよく分かっていないので、教科書の写真(国会の写っている)、V T R(国会中継)、新聞記事(国会に関する)などを活用し、イメージをもたせる。【理解】</p>
ま と め	④板書事項を指さし、学習内容を確認し、まとめる。	<p>○ワークシートを活用し、次時以降の学習に対する見通しを持たせ、学習の目当てを自覚させる。</p> <p>★ワークシート③</p>	<p>○板書事項とワークシート③を活用させて学習を振り返らせる。その際、必ず生徒に復唱させ定着を図る。【記憶】</p>

〈キーワード〉

**民主主義(国民主権)・議会制民主主義・国会(衆議院・参議院)・法律
多数決の原理**

(6) 教材・教具、問いかけ・応答の例

① 日本国憲法 3 大原理カード

表 (おもて)

裏 (うら)

にほんこくけんぽう だいげんり
日本国憲法の 3 大原理は？

- 1 国民主権 こくみんしゅけん
- 2 基本的人権の尊重 きほんてきじんけん そんちよう
- 3 平和主義 へいわしゅぎ

こくみんしゅけん
国民主権とはどういうことですか？

くに せいじ かた こくみん
国の政治のあり方を国民が
さいしゅうてき き
最終的に決めるということです。
みんしゅしゅぎ おな いみ
民主主義と同じ意味です。

へいわしゅぎ
平和主義とはどういうことですか？

くに せんそう
国が戦争をしないということです。

② 国会の外観や内部の写真、最近の国政の動きのニュース報道の V T R、新聞の社説やテレビ番組などの資料を準備する。

③ 授業内容カード授業の流れに沿って学習内容をまとめたワークシート、授業の流れに沿って学習内容をまとめたプリントに記入させていく。

公民プリント N o 1

「国 会」

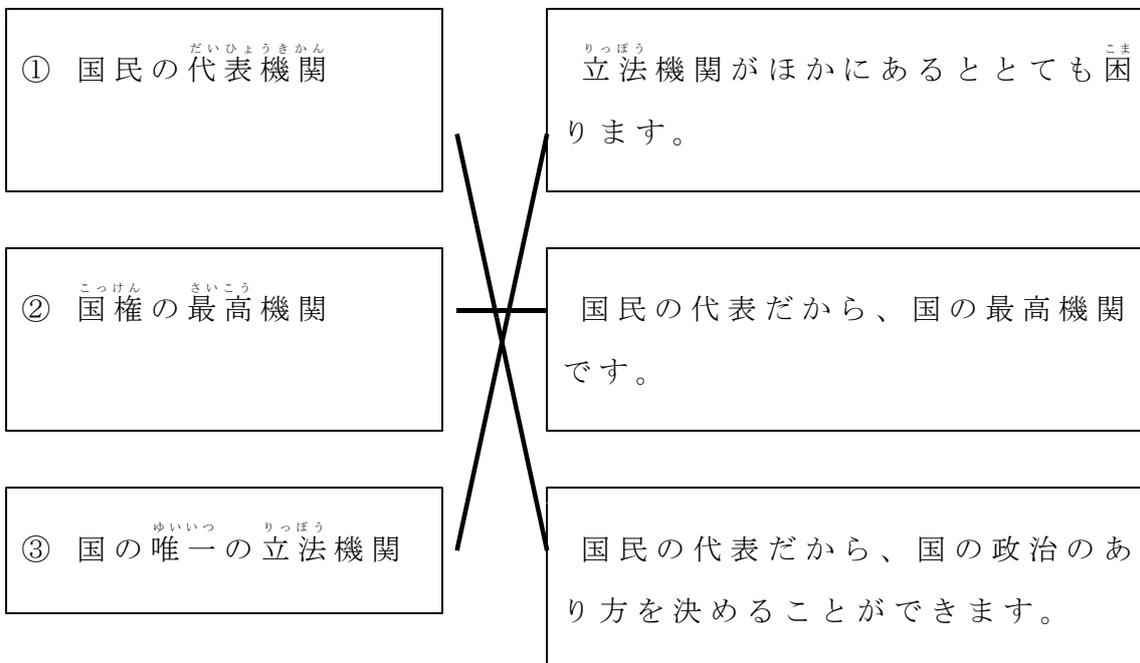
3 年 () 組 () 番 氏名 ()

○ 「議会制民主主義」 ぎかいせいみんしゅしゅぎ とはどういうことでしょうか。() なか の中であてはまる言葉 ことば を下から した 選び入れましょう。

ア 国民 こくみん イ 選挙 せんきよ ウ 国会議員 こっかいぎいん エ 国会

くに せいじ のありかた は、さいしゅうてき には (ア 国民) がきめます。しかし、おおく いじょう の (ア 国民) がはなしあうことはできません。そこで、(ア 国民) のだいひょうを (イ 選挙) でせんしゅつします。選出された (ウ 国会議員) が、(ア 国民) をだいひょうしてくにのせいじのありかたを (エ 国会) ではなしかいます。

○ 国会の3つの地位をまとめましょう。(国の政治のあり方をみんなで決めるけど、具体的には誰がどのように決めるの?) それぞれを線で結びましょう。



○ 国会は衆議院と参議院の二院制 (議院が2つあるしくみ) をとっています。そのそれぞれの違いを教科書を見てまとめましょう。

	衆議院	参議院
議員数 (何人いるの?)		
任期 (どのくらいの間やっているの?)		

<small>せんきょけん なんさい</small> 選挙権（何才から選挙で きるの？）		
<small>ひせんきょけん</small> 被選挙権（何才になると 選挙にでれるの？）		
<small>せんきょく</small> 選挙区（どこから選ばれ るの？）		

△あなたの母国はどうでしょう？（他の国との比較の結果は？）

○衆議院か参議院のどちらか1つだったらどうなるの？（衆議院と参議院の「二院制」を取っている理由を考える。）

<small>いちいんせい</small> 一院制のいいところは（1つの よいところは）？	<small>にいんせい</small> 二院制のいいところは（2つの よいところは）？

④ 授業内容カード

表（おもて）

くに せいじ
 国の政治のあり方はだれが
 決めるの？

裏（うら）

しゅけんしゃ こくみん
 主権者は国民ですから。国
 民です。

国の政治のあり方をみんな
で決めるけど、^{ぐたいてき}具体的には
だれがどのように決めるの？

国民の^{だいひょう}代表である^{こっかいぎいん}国会議員
が国会で^{けつてい}決定します。

⑤ 【重要語彙】

議会制民主主義・国会・最高機関・立法機関・解散・衆議院・参議院
・二院制（両院制）・法律案の審議・多数決

^{ぎかいせいみんしゅしゆぎ} 議会制民主主義	^{こっかい} 国会	^{さいこうきかん} 最高機関	^{りっぽうきかん} 立法機関	e
				t
				c

表（おもて）

裏（うら）

^{こっけん} ^{さいこうきかん}
国権の最高機関、とは？

国家権力の最高機関である。
これは^{しゅけんしや}主権者である^{こくみん}国民の^{だいひょう}代表
者による^{ぎかい}議会だからである。

e t c